

吃飯 やまと

79/10

一町の人口一

10月1日現在	前月比
男 14,179	+ 8
女 14,267	+10
計 28,446	+18
世帯数 6,330	+ 3



元気にすくすくと

写真は、九月十七日に八郷公民館で行われた一歳六ヶ月児検診の一コマです。元気な子、泣きべその子さまざまですが、お母さんたちの愛情につづられ、全員健康ですくすくと成長しています。

今月号の「あんない

目標を上回る三二五ヘクタールを転作………	一P
議会から、職務の重責を痛感………	二P
行楽シーズンの自動車事故防止………	三P
八郷はこんな町になつてほしい………	四P
“赤いざぶとん”今年は六一八名に………	五P
六P	

園部中1年
鈴木 浩一

あなたは車に気づいても 車はあなたに気づかない

昭和54年度転作等実施面積

(概算払時)

種目	面積	作物名
特定作物	111.1ha	大豆、ソバ、飼料作物、水稻青刈
永年作物	20.1ha	果樹、その他木本性の作物
一般作物	36.2ha	特定、永年以外の作物
保全管理	99.2ha	農協への水田預託
通年施行	48.9ha	土地改良事業の通年施行
計	315.5ha	



九月十日に今年産水稻米の初度検査

水田利用再編
対策に伴う町の
今年度の転作等
実施面積は、皆
さんのご協力に
より、目標の二
タールに上回る
を大幅に上回る
三一五・五ヘク
タールになりました。

水田利用再編
対策による転作

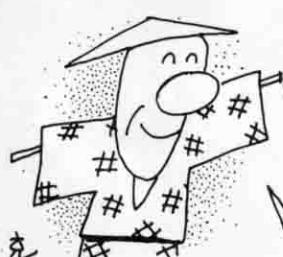
は、昭和五十二年度から十年間
実施されるもので、町では昨年
度に引き続き、今年度も目標面
積を上回ることができました。
転作面積を作物別にみると、
ほぼ昨年度と同じような傾向に
なっています。一番多いのは特
定作物の一、一ヘクタール
で、次いで農協保全管理九九・
二ヘクタール、土地改良事業通
年施行四八・九ヘクタールとい

これらの転作等に伴う奨励補
助金は、十月上旬ころ、皆さ
んの農協口座に概算金（半額）
が振り込まれることになります。
なお、計画加算金（最高二

万円）と水稻の青刈りについて
は、全額が精算払時に支払われ
ます。

目標を上回る三一五haを転作

概算払時における作物別の転
作等実施面積は、別表のとおり
です。



丈夫な頭のよい
子に育てよう

転作問題など、米作りを取り
巻く情勢には厳しいものがあり
ますが、実りの秋を迎えた九月
十日、水稻米の初度検査が小桜
農協倉庫で行われました。
検査を受けたのは、大字川又
の小松崎克巳さんが出荷したト
ドロキワセ四十袋とコシヒカリ
五袋で、八郷、小桜両農協職員、
町経済課職員など十数名の関係
者が見守る中、食糧事務所の檢
査員により、それぞれ等級が決
定されました。

等級は、コシヒカリが一等、
トドロキワセが二等に入るままで
あります。コシヒカリは自主流通米
として出荷されます。

子供に多めに盛り付けを
ごちそうは

△子供のうちから薄味になれ
させよう
△子供のおやつを見直そう。
丈夫な頭のよい子に育てる
ために、子供たちの食生活に
ついて、あらためて考えてみ
ましょう。

十月は「食生活改善普及運
動月間」です。今回の重点目
標は国際児童年にちなんで、
次の三つがあげられています。
△偏食をしない丈夫な子に育
てよう

△子供のうちから薄味になれ
させよう
△子供のおやつを見直そう。
丈夫な頭のよい子に育てる
ために、子供たちの食生活に
ついて、あらためて考えてみ
ましょう。

わたしたちが毎日三回とする
食事は、健康な生活を築く源
です。どのようなとき、どの
ような食事を、どのようにし
て食べるか、その心がけによ
つて、わたしたちの健康は大
きく左右されるといつてよい
でしょう。
とくに、体の発育がおう盛
な子供たちの食生活は、立派
な体格、丈夫な体质をつくり、
正しい食習慣を身につけてさ
る上で、重要な意味をもつて
います。



議会から

●林地区公民館建築契約結ぶ ●助産費を八万円に増額

町議会第三回定期会は、九月二十日から三日間の日程で行われ、第一日目は林地区公民館建設工事請負契約の締結など議案八件、陳情四件の十二件を審議、第二・第三日で議員からの一般質問を行って、二十二日閉会しました。

議案は、いずれも原案どおり可決され、主な議案の内容は次のとおりです。

一般会計を補正

国民宿舎会議室に一億二千万

千二百七十一万三千円を加え、
歳入歳出予算総額を四十六億七
千七百三十七万四千円としました。

助産費が八万円に

四十万円の補正減です。
どの道路維持費が一千八百万円
の補正増。林道開設費四千九百
四十万円の補正減です。

十二月一日から

助産費が八万円に

来年一月に完成予定
林地区公民館の建設工事請負
契約を、町内外の五業者を指名
した競争入札により、工費三千
九百万円で、柿岡の塚谷、土浦
建設共同企業体と結びました。

林地区公民館は、老朽化がひ
どかつたためほぼ現在地へ新築
するもので、建物は、講堂、研
修室、和室などを整備した鉄骨
平家建て（四四一・六四四）に
なります。完成は昭和五十五年の
二月になる予定です。

公民館長に柿岡の嶋田氏が就任

職務の重責を痛感

八郷公民館長 嶋田芳彦

この度、はからずも皆様方に
ご推挙により八郷公民館長
に就任いたしましたが、もと

より経験も乏しく微力の者であ
りますので、果たして皆様のご
期待に添い得るか否か、職務の
重責を痛感する次第でございま
す。

公民館の仕事は、地域社会と
の密接なる関連のうえに成り立
つものでございますので、その

事業の遂行につきましては、皆
様方の温かいご協力をいただき
ながら、明るい豊かな町づくり
の一翼を担つて参りたいと存じ
ます。

複雑多難な八十年代の国際
社会への日本の対応につれて、
私ども国民のひとりひとりの
生活もまた政治、経済、文化、
教育、その他あらゆる面で嚴
しい現実に直面せざるを得な
いわけで、私どもも努めて視
野を広め、生活の態度を確立
していくことが肝要と思われ
ます。

私どもの生がい学習の場と
しての公民館活動に、一層の
協力をお願いいたしまして、
ご協力をよろしくお願いします。

県西広域水道用水供給事業の
実施に関する協定を結ぶ

この協定は、霞ヶ浦用水事業
に伴う水道用水供給事業の実施
について、県と関係二十三市町
村が合意したもので、内容は、
県営事業で行うことをはじめ、
実施年度、各市町村への浄水供
給量、供給料金の決定方法及び
建設資金の調達方法など、この
事業の基礎となるものです。



はあります。
体は小さいですが、発育が
盛んで、しかも運動量が多く
するので、おとなに比べてはる
かに多くの栄養素が必要です。
エネルギーをたくさん使いま
すので、エネルギーをたくさん使
うためには、たんぱく質やカルシウムは成人の約二
倍、ビタミンやミネラルも二
倍以上は必要です。
食品といえば、肉、魚、卵、牛乳、乳製品、骨ごと食べら
れる小魚、海草、野菜、くだ
ものなどを多く食べさせること
が大切で、おとなと同じ質
の食事では栄養不足になりか
ねません。
だからといって、子供向け
の特別料理が必要なわけでも
ありません。家族と同じ献立
に、魚を一切れ増やしたり、
牛乳や卵、ソーセージなど、
発育を助ける食品を付け合わ
せてあげるとよいでしょう。
ごちそうは、親より子供に
多めに付けること——これが、
子供の食生活のポイントです。



行楽シーズンの自動車事故防止

要注意! 疲労・居眠り運転

ブドウ狩りや紅葉狩り、はたまたキノコ狩りと、秋は行楽に車を使う機会が多くなります。

ところで、無理な計画やドライバーの疲労がもとで、思わぬ事故を引き起こしたのでは、楽しいはずの家族旅行も、一瞬のうちに台なしになってしまいます。

行楽シーズンの自動車事故は、その多くがドライバーの疲労・居眠り運転が原因で起きています。くれぐれも注意しましょう。

ドライバーの疲れを見抜こう

早期発見・早期治療

カギ握る助手席のあなた

ドライバーの疲れを見抜くのは、助手席に乗ったあなたの役目です。

ドライバーは車の運転に疲れてくると、知らず知らず、いろいろな仕草をして“疲労のサイン”を出します。助手席に乗ったあなたは、ドライバーの“主治医”になつた

つもりで、その仕草を診断し、適切な治療（休憩や仮眠）を施しましょう。

疲労運転は、集中力の不足、居眠り運転、そして恐ろしい事故へとつながります。ドライバーの疲労は、“早期発見・早期治療”で、交通事故を防ぎましょう。

カルテ1:
疲れはじめると
見られる仕草

△ハンドルを握っている手がだんだん下がってくる。

△片手ハンドルで運転し、右腕を窓に掛けたり、上半身を右側に傾けて、ドアにもたれたりする。

△アゴが出てくる。

△尻をモジモジさせ、全体に落ち着きがなくなる。

△このような仕草が見え始める

と、疲れがでてきた証拠です。

治療
方法
その1

カルテ2:
見られる仕草
眠くなると

△まばたきの回数が多くなる。
まばたきの回数は個人差があるので、厳密にやろうと思えば

疲れる前の回数を調べておく。
(例えば一分間に何回まばたきをするか)

△前になると、こんどは逆にまばたきの回数が少なくなります。
この状態は、疲れていらない時と一見区別がつきにくいですが、
これがトロンとしてきて焦点が定まらなくなり、まぶたが重くた

寸前になると、こんどは逆にまばたきの回数が少なくなります。
この状態は、疲れていらない時と一見区別がつきにくいですが、
これがトロンとしてきて焦点が定まらなくなり、まぶたが重くた

△窓を開けたり閉めたりし始めます。
△なまくびが出てくる。

△窓を開けたり閉めたりし始めます。
△このような状態は、まさに眠る一步手前の状態です。すぐ休憩が必要です。

治療
方法
その2



そろそろ休憩しましょう。ちなみに、運転時間と休憩時間のバランスは、二時間走つたら少なくとも一五分は休憩——といふのがいいようです。

まず眼ることです。休む場所はドライブインなど駐車場があり、水道や便所などの設備が整っている所がよいでしょう。

しかし、睡魔は時と場所を選べません。近くにドライブインなどがないときは、道路から少し離れた空き地などに車を止め眠るようにしましょう。幹線道路の片すみに止めると、追突される危険がありますので、追

注意が必要です。
△ドライブの計画を多少変更しても、ゆっくり休んで安全運転を心がけましょう。
△折しも、五パーセント石油節減をめざして省エネエネルギー運動が行われています。たまの休日とはいえ、疲れているなと思つたら、事故防止の上からも無理をせず、自宅休養といきたいものですね。

八郷はこんな町になつてほし

町民ひとりひとりが

専門家の八郷町を

川又岡崎旭



少年時代、グロフエーの名曲「大峡谷」を聞き、米国コロラド流域のグランドキャニオンの途方もないスケールの雄大さに感激しながら、故郷の夢を見たことを思い出す。「山根盆地の入口に発電所を設け、でつかいダムを作り、筑波連山を整地して洮々湖に映える豊かな工レキ都市を造つてみたい」と。

今、八郷を用む筑波、加波の連山は、首都圏七十キロメートル内では得難い名勝地であり、古く万葉の歌にもこの地から詠まれたものが多い。たしかに、雨に洗われた連山の山肌は、美女のやわ肌にも似て、心ときめくものがある。

又、八郷町は政治的にも、経済的にも大飛躍を遂げ、更に土

地改良、生活環境整備など、着々と進展の一途をたどっている。六千世帯のどの家にも必需品といふメディアを提供するテレビが一日を彩り、農作業の機械化は、雨のあい間に、たちまちして地表を新しい土にぬり変えてしまう。農産物の改良、畜産の進展など、目を見はる高度経済成長の中に、三万の住民は平均化された豊かな生活をエンジョイし得る。昨今となり、高度文明の恩恵を全身に浴している。このような幸せは、先人の努力の賜と感謝の念を禁じ得ない。

しかし、反面、第一次産業人



口六五バーセントの八郷町の米作りは、過剰生産氣味で悩みの種と聞く。どうして輸入せんべいが売れて、国内製品の売れゆきが良くないのか。また勤勉で人一倍働く日本人が、なぜジャバニーズアーマルとさげすまれ多額の疑問がないわけではない。

多様な価値判断に迷いを生じ、価値の不確実性を認めざるを得ないとも言えるのでないだろうか。

このように、多様な価値はんらんの中に、安定して生きぬい

てゆくためには、人間そのもの

あり方こそ問われるべき時で

あり方次第で価値を失うことが

なるのではなかろうか。

育だけのものでないことは言う

をまたない。一例を挙げると、

小中学生の学校にいる時間は、

一日七時間平均として年間千六百八十時間、三百六十五日は八千七百六十時間であるから、な

んど五分の一にしか過ぎない。

あと五分の四は家庭、社会に

あるのである。私たちは職業の

いかんを問わず、成人を含んだ

生涯の「教育」を自分のものと

して考えてゆかねばならない。

家庭の中で父親はどうあつた

ら良いか。社会人、町民として

どうするのが良いのか。もちろ

ん完全なものを求めるこ

とは至

難であろう。だから、せめてよ

り人間らしく、真摯な気持ち

ほんとであることを「学ぶ」も

のでありたいと思うのである。

校舎や施設への援助はもちろ

んであるが、こうした問題を真

剣に話し合つてゆく家庭教育や

社会教育、生涯教育の活動そ

のを、さらにさらに拡充し、

多くの援助を惜しんではなく

いと思うのである。紙面の都合

上、具体性に欠ける表現になつたかも知れぬが、意のあるところをおくみ頂ければ幸である。

そうした努力に対し
て、お互いに尊敬と
信頼を持ち合う風氣
である。そこには利
己的な物の考え方は
入る余地を持たぬであらう。





小幡の渡辺さん県知事賞を受賞

このほど開かれた茨城県柿組合連合会主催の柿立品評会で、

大字小幡の渡辺弘さん（写真）
所有の柿園が最優秀園となり、
県知事賞を受賞

しました。

この品評会は、

柿園の管理状況
や実の大きさ、
いを審査するも
ので、八郷をは
じめ岩間、千代
田、玉里の四町
村から、優秀な
柿園ばかり十点
が出品されて行
われたものです。

特等は小幡梨組合の岡野さん

9月14日、町梨組合連合会主催の果実品評会が八郷公民館において開かれ、町内の各梨生産組合から選ばれた「豊水」19点が出品されました。

○入賞者=（ ）内は梨組合名 ○特等 岡野任克（小幡） ○1等 稲見安正（八郷） ○2等一席 雨貝彰（小桜） ○2等二席 鬼沢嘉雄（小幡） ○3等 达山次男（小幡） 菅谷良一（青柳） 飯村兵吾（山崎）



記念写真をプレゼント

全日本写真連盟八郷支部（代表 太岐口泰順他）十三名では、敬老の日にあたり、柿岡、恋瀬、瓦会、林、小桜地区のお年寄り十名に、額に入ったカラーの記念写真（三〇×二五センチ）をプレゼントしました。

同支部の記念写真のプレゼント
トは、今年で十七年間も続けれ
ております。大変喜ばれています。

“赤いざぶとん”

今年は618名に

町では、敬老の日にあたり、お年寄りの長寿を祝って、満80歳以上の方618名に、赤いざぶとんと敬老祝金5,000円を贈りました。

また、満88歳以上のお年寄り87名には、県からも3,000円の祝金が合わせて贈られました。

町の最高齢者で満101歳になる瓦谷の石田せきさん宅には、赤いざぶとんを持参した鈴木助役をはじめ、県知事からの記念品を持参した土浦地方福祉事務所長などが訪れ、長寿をお祝いしました。

せきさんには、満92歳になる弟の準三さん（大字瓦谷）がおり、町で一番長生きをしている姉弟です。

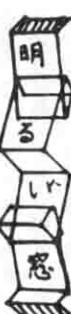


東成井小 中山子供会 なごが優秀賞に

町教育委員会主催による、昭和五十四年度学校・子供会花火コンクールがこのほど行われ、次の学校及び子供会が入賞しました。

○学校の部

○優秀賞 東成井小学校 小幡
○努力賞 吉生小学校 柿岡小学校
○子供会の部
○優秀賞 中山子供会
○努力賞 飯塚子供会



鳴総観光グループ会長鳴田昭彦さん（46）から、敬老の日を祝つて、お年寄りに記念品を贈つてくださいと百万円の寄付があり（写真）、町では七十歳以上のお年寄り一千三百六十五人にバックを贈りました。

また、大字野田の吉田定一さん（84）からは、十月十日に行われた百寿会連合会結成二十周年記念大会に役立ててくださいと、五万円の寄付がありました。

◎ ありがとう

保
健
婦
の
健
康
メ
モ

ぼうこう炎

農村の女性に多いぼうこう炎

ぼうこう炎は、軽く考えて治療をおざなりにしがちですが、何回も繰り返すと慢性化して、じん臓にまで炎症がおよぶことがありますので、正しい治療で完全に治すことが大切です。

原因

第一に排尿をがまんしてぼう

ぼうこう炎は、軽く考えて治療をおざなりにしがちですが、何回も繰り返すと慢性化して、じん臓にまで炎症がおよぶことがありますので、正しい治療で完全に治すことが大切です。

秋の名残

炊きこみご飯

ぎんなん、きのこ、さつまいも、とり、かになど、いろいろ使った炊きこみご飯を、秋の名残に献立に加えてみてもいかがでしょう。

炊きこみご飯の味つけは、好みもありますが、一般にはくり、芋、豆などのでんぶん食のものや白身魚を使ったものの、菜めし、ぎんなんなどには塩味があります。しようゆ

の味や香りをきかせるものにはかやくご飯・たけのこ・ごぼうなどの根茎類、ふきめしなど。しめじ・しいたけなどのきのこ類や貝類は、香りと色づけていどにしようゆを入れ、あとは塩味で整えた方が

合併症をおこしている場合があるので、精密検査が必要です。

⑧完全に治し、慢性化しないようになりますが、長引くときは、じん炎やぼうこう結核などの

石油ストーブに

加湿は不要

室内の乾燥を防ぐために、石油ストーブの上にやかんなどを乗せて、加湿しているのと同様の水蒸気を発生させます。つまり、一リットルの石油を燃やすと、

一リットル近い水を蒸発します。小型石油ストーブを、六畳八畳の部屋で燃やすと、約三十人が呼吸していると同じことになりますので、

くらしの知識

ドは消しても、天井灯を消さないことがあります。ワットの白熱灯と二〇ワットの

けい光灯は、明るさは同じですが、けい光灯の消費電力は白熱

つけ放しは損

— 照明器具 —

一年を通して、消費電力の多い家庭用電気製品は、冷蔵庫の次に照明器具があげられます。

玄関・風呂場・洗面所・トイレなどの明かりはつけ放しにならないませんか。トイレなどは消し忘れるときに入れる人が使用するまで気がつかずいて、一晩中つけ放しということがよくあります。

子供の勉強部屋の消し忘れはないですか。机上のスタン

ドは消しても、天井灯を消さないことがあります。ワットの白熱灯と二〇ワットのけい光灯は、明るさは同じですが、けい光灯の消費電力は白熱

灯の三分の一ですみます。特に白熱灯の暖かい光がほしい部屋以外は、けい光灯のほうが経済的です。

照明器具の掃除をしています。ホコリや虫で汚れていると、明るさは二〇~三〇パーセント低下します。三カ月に一度は掃除してください。

といつて、加湿する必要はないわけです。むしろ、やかんなどを乗せることによって、やかんやストーブなどの器具を痛めるばかりでなく、ヤケドの原因ともなり危険です。もちろん、最近めざましく普及している強制給排気式のストーブは、排気が屋外に排出されますから、加湿する必要があります。

加湿よりも大切なのは換気です。小型石油ストーブを、六畳八畳の部屋で燃やすと、約三十人が呼吸していると同じことになりますので、

こう内に入りやすいため、用便の後や生理時の処置など清潔になりますので、一時間に二回、三回は換気する

ようになりますので、

あつい、細菌感染を防ぐ。



氣される普通のストーブ

は、室内が乾燥するから

う。

☆☆☆おしらせ☆☆☆

楽しい催しがあります

11/17～11/19 産業文化祭

町の産業振興と文化の向上を開かれます。

文化祭では、各種展示会や即売会などのほか、柿岡商店街を

歩行者天国（十八日）にした楽しい催しがふんだんに計画されていますので、ぜひご家族連れでお出かけください。



オアシス運動原稿募集

教育委員会では、うるおいを中心の中に呼びもどすための「オアシス運動」を、より推進する

たばこは町内で買いましょう

消費税は町の大きな財源です

原稿の初めに住所、氏名、年
令、職業（児童生徒は学校名、年
学年、氏名）を記入。

△応募資格

八郷町に居住している者。

△応募先

八郷町柿岡二一五五、八郷

町教育委員会社会教育課あて

△応募締め切り

昭和五十五年一月三十一日

△発表

「広報やまと」二月号紙上

季節の話題（赤い羽根）
今年も十月一日から、赤い羽根の「共同募金運動」が始まりました。

この運動のシンボルである赤い羽根は、困ったときはお互いに助け合いながら、住みよい地域社会をつくろうというボランティアの心を表わしたものですが、古くは、あのロビンフッド

今年も、あなたの胸に「正義と勇気」の赤い羽根を――。

も“正義と勇気”的印しとします。帽子につけていたといわれます。

昨年は、全国で約百四十三億円の募金が集まり、生活に困っている人や社会福祉施設などに配分されたが、よりよい福祉をめざすにはまだ十分とはいません。

。

やまと文書祭

短歌 吉田 次郎 選

籬剪りで明かるくなりし座敷より筑波山並すつきりと見ゆ

台風の逸れて今宵の月清し遠く聞ゆる太鼓の響き

姉の忌の三度めぐりて来しこの日こころ残りを墓に詫び入る

小幡塚谷きり

俳句

滝田玉水選

精魂が熟れし葡萄の味に出る
掛稻の筑波の雨に匂ひけり

中戸大岡木村莊山堂

短歌

大木嶺月選

食ふだけの里芋堀つて來しといふ

東山崎荒井岳

続く豊年案山子も笑顔稔る稲穂の黄金色

衣更へした筑波の紅葉碧空から笑みかける

中戸大岡木村莊山堂

耐えた風雪七十余年刻む皺にも幸の味

下林和地愛山